

社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
 東京都町田市相原町 4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2002.7.1 ~ 2002.7.31 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻・号)(月 号)
 *印単行書の場合 (発行所) (判・頁)(刊行年月)

・理論・一般

0. 総記

ホブソンにおける「資本主義」語	重田澄男	岐阜経済大学論集	35-2	01.12
再生産論と恐慌	不破哲三	経済	78	02.3
再生産論と恐慌	不破哲三	経済	79	02.4
分析派マルクス主義の批判的検討	青木孝平	経済学研究(九州大)	68-2/3	01.12
「資本主義以前」(『資本論』第3部第36章)の草稿について(上)	大谷禎之介	経済志林(法政大)	69-4	02.3
階級・階層論の再検討	室井研二	社会分析	29	02.3
*落層	森田洋司編著	日経大阪PR企画出版部(発売:日本経済新聞社)	B6.191	01.10
*経済情勢報告 2001~2002年度		連合総合生活開発研究所	B5.218	01.11
*IT革命と各国のコーポレート・ガバナンス	新保博彦	ミネルヴァ書房	A5.264	01.12
*現代日本の労働問題 増補版	戸塚秀夫, 徳永重良編著	ミネルヴァ書房	A5.317	01.12
*女性学のエチカ	川中なほ子, 伊藤春樹	南窓社	B6.308	01.12
*暴力被害と女性	村本邦子	昭和堂	B6.227	01.12
*ウィメンズアメリカ	リンダ・K・カーバー, ジェーン・シエロン, ドゥハート編著	有賀夏紀他編訳		
		ドメス出版	A5.251	02.2
*ドメスティック・バイオレンス 新版 「夫(恋人)からの暴力」	調査研究会編	有斐閣	B6.311	02.2
*男女共同参画, 向老期をともに生き, とともに学ぶ	国立女性教育会館編	財務省印刷局	A5.94	02.3
*シェルター・女たちの危機 かながわ・女のスペース“みずら”編		明石書店	B6.278	02.4
*現代女性と法	中川 淳編	世界思想社	B6.296	02.5
*戦後日本の女性政策	横山文野	勁草書房	A5.442	02.5
*転換期の地域社会とNPO	黒田由彦編	名古屋・地域社会研究会	A4.75	01.8
*アジアの国家とNGO	重富真一編著	明石書店	A5.397	01.9
*大阪のスラムと盛り場	加藤政洋	創元社	B6.223	02.4
*学歴社会と職業観		大阪人権博物館	A4.92	02.4
*家族社会学	木下謙治編	九州大学出版会	A5.226	02.4
*「高齢者神話」の打破	安川悦子, 竹島伸生編著	御茶の水書房	A5.255	02.4
*現代の生活経済	長田真澄	朝倉書店	A5.203	02.5
*講座・社会変動 5	原純輔編著	ミネルヴァ書房	A5.279	02.5
*失業対策年鑑 平成12年度版	厚生労働省職業安定局編	労務行政研究所	A5.597	02.3
*社会保障年鑑 2002年版	健康保険組合連合会編	東洋経済新報社	A5.348	02.5

* 全労済助成事業活動報告書 1998・99年	全国労働者共済生活協同組合連合会	A4.239	02.5
* 全労済助成事業活動報告書 1998・99年	全国労働者共済生活協同組合連合会	A4.188	02.5
* 一橋大学附属図書館所蔵土屋喬雄文庫目録	一橋大学附属図書館	A4.609	02.3
1. 労働論			
自分たちの手で創る「福祉の街」	山極完治	協同の発見	116 02.2
ソーシャルな労働社会へ	野川 忍	協同の発見	116 02.2
産業における人間関係論	佐藤健司	京都経済短期大学論集	9-1 01.10
* 労働過程論の展開	鈴木和雄	学文社	A5.336 01.11
* ワークシェアリング	根本 孝	ビジネス社	B6.210 02.2
2. 労使（資）関係論			
オランダのOne and halfモデル	倉田良樹	現代総研	247 02.3
日本の労使関係モデルの「移転」可能性	山本郁郎	産政研フォーラム	53 02.Winter
労働協約論の新地平（一）	遠藤昇三	島大法学	45-4 02.3
* 現代の労働問題 第3版	笹島芳雄	中央経済社	A5.251 02.3
3. 労働経済論（含 賃金論）			
構造改革期の韓国企業における仕事と雇用	李泰王	愛知大学経済論集	158 02.2
特集 自治体職場での労使協議制度		月刊自治研	509 02.2
自治体職場における労使協議制度の可能性とは(インタビュー) 中村圭介) 労使協議制とは何か(島田陽一)			
労使協議制をめぐる論議の動向(田中義孝) 情報権・協議権・参加権のある産業民主主義(要 宏輝) 他			
* 労働生産性の国際比較研究	柳田義章	文真堂	A5.258 02.4
* 失業克服の経済学	橋木俊詔	岩波書店	B6.205 02.6
4. 経営労務論			
集团的組織的活動はどのように進むか	大橋昭一	労務研究	644 02.2
5. 社会政策, 社会福祉, 社会保障論			
家族介護者の介護負担と建築的障壁に関する一考察	早坂聡久	現代福祉研究(法政大)	1 01.3
社会保険のゲネシス・試論	加藤榮一	現代福祉研究(法政大)	1 01.3
労働を中心とした福祉型社会そこに支え手として「女と男」が在る	林 誠子	連合総研レポートDIO	159 02.3
* 高齢社会の医療と福祉	岡本祐三	全労済協会	B5.137 02.4
7. 労働科学, 人間工学			
名古屋都心における容積率規制緩和と労働生産性上昇効果	國崎 稔	愛知大学経済論集	158 02.2
8. 職業教育・訓練論			
高度専門職業人の養成教育	眞鍋俊二	関西大学法学論集	51-6 02.2
特集 再学習社会へ		月刊自治研	510 02.3
職業能力開発と雇用政策(久本憲夫) 労働市場における女性と教育訓練(中野麻美)			
技能移転 ものづくりの危機	関 満博	能力開発21	23-3 02.3
. 労働問題			
10. 総記			
* 会社の仕打ちに泣き寝入りしない100の方法	大村大次郎	データハウス	B6.237 01.10
* 就職・転職の法則 エン・ジャパン「en」Career News 編集部編		技術評論社	A5.231 02.1
* 仕事を見つけよう	朱亀昌美	新風舎	B6.91 02.2
* 辞める人残る人	柳 省三	広済堂出版	A5.215 02.2
* 仕事と家庭の両立のために		東京都産業労働局	A5.49 02.3
* 何がサラリーマンを駆りたてるのか	櫻井純理	学文社	B6.212 02.3
* 「21世紀と職業」に関する懇話会とりまとめ		日本労働研究機構	A4.9 02.5
* サラリーマンズ・ルネッサンス 日本サラリーマン文化芸術振興会編		日本地域社会研究所	B6.310 92.12
11. 雇用・労働市場			
特集 ワークシェアリングの展望と課題 中長期的な視点での安定した雇用対策を ウェルフェア			45 02.3

新しい労働モデルの確立へ(久場嬉子)時短で生活の質が改善(小倉一哉)				
雇用の維持・創出へ期待(紀陸孝)労使の約束を明確に(今野浩一郎)				
仕事に応じた公正処遇で(龍井葉二)労働協約で枠組みづくりも(和田肇)				
欧州・ワークシェアリングの現在	前島 巖	改革者	500	02.3
人事部長が望むワークシェアリングと解雇ルール	産労総合研究所	企業と人材	787	02.3月5日付録
アジア開発最前線の労働市場(4)	宮本謙介	経済学研究(北海道大)	51-4	02.3
高失業時代の解雇制限法制と解雇のルール	小島典明	現代総研	246	02.3
特集 雇用政策「日本独自の道はあるか」		産政研フォーラム	53	02.Winter
日経連の「雇用のセーフティネット」「ワークシェアリング」についての考え方(矢野弘典)				
日本の雇用政策に関する7つの提言(龍井葉二)企業別組合の強みと組合員の「満足」(藤原道夫)他				
リストラという名のテロは許さない	西山正一郎	詩人会議	40	02.3
オランダモデル-ワークシェアリングと均等待遇	酒井和子	社会主義	471	02.3
雇用とリストラ	熊谷金道	社会保障	381	02.春
リストラと失業を加速させる「セーフティネット」論	浜岡政好	社会保障	381	02.春
中国の人的労働資源と経済の持続的発展	劉 小健	修道商学	42-2	02.2
失業,社会学的対象の誕生	宇城輝人	人文学報(京都大)	84	01.3
ワークシェアリングの行方	溝上憲文	賃金事情	2404	02.3.5
特集 大量失業と国の施策と地域の取り組み		賃金と社会保障	1316	02.2.下旬
公的就労事業はどう行われているか(海老一郎)ホームレス自立支援事業における就労支援(加美嘉史)				
日本の雇用失業対策の検証と提案(大須眞治)				
柔軟な日本型雇用システムいかに	連合総研	賃金労務通信	55-4	02.2.15
厳しさを増す雇用・失業・賃金情勢	市野省三	統計	53-3	02.3
デフレ下の雇用対策	大竹文雄, 太田聡一	日本経済研究	44	02.3
解雇の規制について	池添弘邦	日本労働研究機構研究紀要	22	01.12
キャリアの不連続と再構成	榎野 潤	日本労働研究機構研究紀要	22	01.12
特集 持株会社下のリストラとの闘い		労働運動	452	02.4
資本の論理追求する持株会社(吉村文則)どう立ち向かう労働者・労働組合(出田健一)				
持株会社めざすリストラと闘う(原田賢二)持株会社と労働者の関与権(左藤一美)				
特集 不安定就労若年者対策について		労働時報(労働省)	55-1	02.1
不安定就労若年者を対象とした雇用安定促進事業の実施(職業安定局業務指導課)				
若者のワークスタイルと就労意識(小杉礼子)				
特集 総合雇用対策		労働時報(労働省)	55-2	02.2
一人一人のキャリアが支える新しい日本を目指して(インタビュー)諏訪康雄 インタビュアー:西野七海)				
総合雇用対策				
解雇規制立法化と破産法制の抜本改正について	黒川俊雄	労働総研ニュース	144	02.3
特集 失業の諸相		労働調査	395	02.2
政治の扉をたたき,政策の窓をひらく(要 宏輝)個別労使紛争解決システムに新たな展開(坂本孝夫)				
東京都の労働相談の現場から(小川浩一)ミスマッチの解消に向けて(駒井 卓)				
大都市勤労者意識調査からみた雇用不安の実態と消費低迷の背景 藤井宏一	労働統計調査月報	54-2	02.2	
人事部長が望むワークシェアリングと解雇ルール	産労総合研究所	労働判例	817付録	02.3.1
グローバルスタンダードへの提言(シンポジウム)	江頭年男 南雲光男 羽矢 惇			
		労働法学研究会報	2260	02.3.10
多数のホームレスの人達存在からみえてくるこの国の貧しさ!	湯浅 誠	インタビュアー:薩川隆一		
		労働レーダー	26-3	02.3
12. 労働条件				
金融労働者の実状	宮本勝夫	詩人会議	40	02.3
労働条件の決定過程と法的評価(五)	山本吉人, 山本圭子	法学志林(法政大)	99-4	02.3
*誰もが働きやすい就業環境をみる	ソフト化経済センター編	熊本県雇用環境整備協会	A4.46	02.3

13. 賃金問題
- | | | | | |
|---------------------------|-----------|--------------|--------|-----------|
| 市場賃金と企業内賃金 | 成瀬健生 | 関西経協 | 56-3 | 02. 3 |
| NTTにみる能力主義賃金 | 労働大学調査研究所 | 月刊労働組合 | 428 | 01.8月臨時増刊 |
| 公務員制度改革と人事処遇制度 | 労働大学調査研究所 | 月刊労働組合 | 428 | 01.8月臨時増刊 |
| ここが問題、人事評価制度 | 労働大学調査研究所 | 月刊労働組合 | 428 | 01.8月臨時増刊 |
| なぜ能力・業績主義なのか | 労働大学調査研究所 | 月刊労働組合 | 428 | 01.8月臨時増刊 |
| 能力・業績主義と闘いの課題 | 労働大学調査研究所 | 月刊労働組合 | 428 | 01.8月臨時増刊 |
| 能力・業績主義と労働者 | 労働大学調査研究所 | 月刊労働組合 | 428 | 01.8月臨時増刊 |
| 「小越教授の異論」に寄す | 相澤與一 | 賃金と社会保障 | 1317 | 02.3. 上旬 |
| * 学歴・勤続・年齢別モデル年間収入 平成12年版 | | 労働時報社 | B5.374 | 01. |
| * 学歴・勤続・年齢別モデル年間収入 平成13年版 | | 労働時報社 | B5.352 | 02. |
| * 日経連賃金総覧 2002年版 | 日経連労政部編 | 日本経営者団体連盟出版部 | B5.443 | 02. 1 |
14. 労働時間
- | | | | | |
|---------------------------------------|------|--------------|-----|-------|
| 特集 労働時間法制への提言 | | 季刊労働法 | 198 | 02. 2 |
| 労働時間法制とその課題（山本吉人）変形労働時間法制の現状と課題（中野育男） | | | | |
| 女性社員の残業規制緩和と時間管理（山中健児）休暇法の現状と課題（蓼沼謙一） | | | | |
| 年次有給休暇制度 - 歴史・国際比較・現状 | 小倉一哉 | 日本労働研究機構研究紀要 | 21 | 01. 6 |
15. パート・派遣・家内労働
- | | | | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|-----------------|--------|---------|
| 増大する非正規雇用者と将来予測 | 小林良暢 村上 求 | 電機総研レポート | 274 | 02. 2 |
| 知らなかった、では通らない改正派遣法の派遣先規制（インタビュー） | （生田正之 聞き手：三浦和夫） | 月刊人材ビジネス | 188 | 02. 3 |
| パート保護法の見直しと均等待遇のあり方 | 脇坂 明 | 現代総研 | 245 | 02. 2 |
| 日本型均衡処遇ルールの確立を | 労経ファイル編集部 | 労経ファイル | 331 | 02.3.15 |
| 契約社員の“契約”の際の留意点 | 藤原久嗣 | 労務事情 | 1005 | 02.3.15 |
| * 家内労働のしおり 平成13年度 | 厚生労働省雇用均等 | 児童家庭局 | A5.43 | 01. |
| * 家内労働のしおり 平成14年度 | 厚生労働省雇用均等 | 児童家庭局 | A5.43 | 02. |
| * パートタイマーの詩 | 浜田充代 | 新風舎 | B6.170 | 01.12 |
| * 在宅ワーク活用ハンドブック | 労働調査会編 厚生労働省雇用均等・児童家庭局短時間・在宅労働課監修 | 労働調査会 | A5.147 | 02. 3 |
| * パートタイマーに関する実態調査 平成13年度 | | 東京都中央労政事務所相談情報課 | A4.178 | 02. 3 |
16. 女性労働
- | | | | | |
|-------------------------|-------|--------------------|--------|-------|
| 農家女性研究の展開と問題点 | 渡辺麻由子 | オホーツク産業経営論集（東京農業大） | 11-1 | 01.12 |
| 少子高齢化時代をどう生きるか（講演） | 舩添要一 | 月刊自由民主 | 588 | 02. 3 |
| * 女性社員活用実態調査 | | 関西経営者協会 | B5.41 | 02. 1 |
| * パート労働者の人材開発と活用 | | 東京都産業政策部 | B5.101 | 02. 3 |
| * 戦前の日本社会の貧しさと働く女性たちの心性 | 荻山正浩 | 東京大学大学院経済学研究科 | A4.249 | 02. 4 |
| * 働く女性と労働法 2002年版 | | 東京都労働経済局労政部労働組合課 | A5.195 | 02. 6 |
17. 中高年労働
- | | | | | |
|---|------|-----------|--------|-------|
| 特集 判例に学ぶ労働条件の不利益変更と中高年の雇用問題 | | エルダー | 24-3 | 02. 3 |
| 中高年の雇用をめぐる法律問題（中町誠）就業規則の不利益変更を考える（小西國友） | | | | |
| 雇用における世代間利害調整へのミクロ的接近 | 志甫啓 | 関西学院経済学研究 | 32 | 01.12 |
| 高年齢者の雇用問題 | 雑賀芳三 | 近畿大学法学 | 49-2/3 | 02. 4 |
18. 障害者労働
- | | | | | |
|---|--|------------|------|-------|
| 特集 所得保障と契約行為 | | ノーマライゼーション | 22-2 | 02. 2 |
| カナダオンタリオ州におけるセルフマネジドケア介助料直接支給事業に見る契約制度（中西正司） | | | | |
| オランダにおける障害者の所得保障と介護保険（佐藤久夫）障害のある人の社会参加を促進する（吉田 勲） | | | | |
19. 外国人労働
- | | | | | |
|--------------------------|------------|-------------|------|---------|
| 日本における外国人労働者受け入れ問題 | 万城目正雄，鳥飼行博 | 行動科学研究（東海大） | 54 | 02. 3 |
| 外国人研修制度、技能実習制度の問題点と課題（2） | 旗手明，浅見靖仁 | 労働法律旬報 | 1520 | 02.1.下旬 |

* アジア太平洋地域の労働力移動	日本労働研究機構	B5.96	01.12
* 諸外国における外国人労働者施策	東京都議会議員会局	A4.105	01.9
* 外国人雇用Q&A 2002年版 厚生労働省職業安定局外国人雇用対策課編 労務行政研究所		A5.270	02.3
* 講座グローバル化する日本と移民問題 第1期 第1巻	駒井洋編著 明石書店	B6.358	02.5
* 講座グローバル化する日本と移民問題 第1期 第2巻	近藤敦編著 明石書店	B6.302	02.5
20. 技術革新			
IT・情報化と雇用関係の変容	齊藤幹雄 人間関係学部紀要(和光大)	6	02.3
21. 労災, 職業病, 健康問題			
心身ストレス削減と生活保障を求めて	中西康夫, 後藤 恵	月刊いのちと健康	425 02.3
看護婦におけるBurnout研究の課題	田中マキ子	社会分析	29 02.3
脳・心臓疾患の新労災認定基準	山口浩一郎	週刊社会保障	2177 02.3.18
特集 騒音・振動対策		働く人の安全と健康	53-3 02.3
個人ばく露測定による騒音リスクアセスメント(働く人の安全と健康編集部)			
工具の改善ではつり作業の振動を解消(働く人の安全と健康編集部)			
振動許容基準に関する国内外の動向(前田節雄)			
特集 見直しされた過労死認定基準		労政時報	3530 02.3.15
過労死認定基準の緩和と人事管理上の留意点(葛西嘉隆)			
新認定基準を踏まえた過労死等を防ぐための企業の対応策(岩出 誠)			
安全衛生管理体制の再構築で自主的活動の活性化を!	伊賀民郎	労働安全衛生広報	791 02.3.15
特集 学校と教師の危機		労働の科学	57-4 02.4
学校をやめなくなる教職員はなぜ多いのか(樋口けい子)			
教師バーンアウトの「なぜ」と「どうする」(新井 肇)			
教員のメンタルヘルスについて(田中聡明)学校と教師の困難・危機と希望(久富善之)			
労働安全衛生法に基づく企業の健康管理責任と産業医の役割	畠中信夫	労働法学会研究報告	2257 02.2.10
22. 労働者意識			
* 日本・中国・アメリカ 働く者の意識3ヶ国比較	川久保美智子	かんぼう	B5.205 02.1
* 大学卒ホワイトカラーの全体的生活満足感を規定する職業生活上の諸要因の探策的研究		日本大学経済学部産業経営研究所	B5.224 02.3
* 「働くことの意識」調査報告書 平成14年度新入社員		社会経済生産性本部産業労働部	B5.122 02.6
23. 生活問題			
* 「定年後」を真剣に考えなさい	木村 実	河出書房新社	B40.201 01.12
* ワークスタイルの多様化と生活設計に関する調査		生命保険文化センター	A4.315 01.4
* 勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査報告書 第3回		連合総合生活開発研究所	A4.89 02.6

・労働運動

30. 総記			
世界の労働組合・労働資料館を訪ねて	五十嵐仁	月刊全労連	63 02.4
個別労働関係紛争解決促進法の概要および制度運用状況について(講苑)			
	田村 定	中央労働時報	993 02.3
あらためて団結権・団体行動権の意義を考える	清水 明	労働法律旬報	1521 02.2.上旬
個別労働関係紛争の解決等に関する法律の紹介と批判	宮島尚史	労働法律旬報	1521 02.2.上旬
労働争議の観点から見た「個別労使紛争」	戸塚章介	労働法律旬報	1521 02.2.上旬
* 中小企業における従業員代表制と労使コミュニケーションの実態研究報告書			
	日本労働研究機構	連合総合生活開発研究所	A4.133 02.3
* 労働外交	小笠原浩一	ミネルヴァ書房	A5.256 02.6
31. 労働組合・運動論			
組合員の家庭・社会生活に役立つ活動(インタビュー)	鈴木勝利	改革者	500 02.3
グローバル化の下での労働者の貧困化と日本の労働組合運動		宮前忠夫 国労文化	469 02.2
さいごになった日経連「労問研報告」を解剖する	猿田正機	所報(愛知労働問題研究所)	98 02.3

今、改めて賃金を考えよう	孫田良平	労働レーダー	26-3	02.3
* 民主的労働運動の心といのち	早矢仕不二夫	富士社会教育センター	A5.56	98.1
32. ナショナルセンター				
* 組合員教科書	全国労働組合総連合編	学習の友社	A5.159	02.4
* 「ニュー連合」とは何か	日本労働研究機構編 笹森清述	教育文化協会	B5.31	02.5
34. 単産, 単組				
特集 協約改定闘争に向けて		海員	54-3	02.3
内航部門の労働協約改定闘争(馬越洋造) 水産部門の労働協約改定闘争(小堀廣行)				
沿海・港湾部門の労働協約改定闘争(福岡真人) 外航部門の労働協約改定闘争(北山 等)				
特集 NTT大合理化と闘う(各地から)		科学的社会主義	47	02.3
「委託会社でも働きつづける」条件づくりを!(沢田耕次郎)				
十一万人首切り合理化反対の闘いの中間総括(大木真一) 自殺・退職していく仲間(横林賢二)				
連帯する会 ザ・車座談義				
(今井 明 尾崎豊一 徳田正昭 明石三郎 京口 一 尾崎和久 司会:柴田 健)		交流誌	17	02.2
JR東労組の異常な組合員管理を衝く	国労文化編集部	国労文化	469	02.2
組合員と単組を起点に現場の声を直接聞く。女性, 若者大切に運動(インタビュー)				
(北岡勝征 聞き手:野田那智子)		自治労通信	692	02.3
自治労再生プログラム		自治労通信	692	02.3
戦線は拡大したJR労働運動のさらなる創造を目指して(座談会)				
(渡邊幸一 眞壁善廣 前村安男 角田修作 吉田正良 高島喜信)		てるみに	17	02.2
全組合員の力で実現した二〇時間のストライキ 国鉄千葉動力車労働組合執行委員会		動労千葉	21	01.6
「ニューフロンティア21」と第二の分割・民営化攻撃	田中康宏	動労千葉	21	01.6
国家的不当労働行為と東京地裁五・二八判決	佐藤昭夫	動労千葉	20	98.7月臨時増刊
東京地裁の政治的反動判決を弾劾する! 国鉄千葉動力車労働組合		動労千葉	20	98.7月臨時増刊
大手企業にはね返るプーメラン現象が深刻化 産別・連合は、賃金の社会的相場形勢力の役割を堅持せよ!				
(インタビュー)田島恵一 インタビュアー:薩川隆一 労働レーダー			26-3	02.3
* 国会で取り上げられた「革マル派浸透問題」とJR総連の動き(時系列整理)				
		日本鉄道労働組合連合会	A4.38	01.4
36. 賃金闘争(含 生活改善闘争)				
特集 二〇〇二年春闘と労働運動の焦点		科学的社会主義	47	02.3
同一価値労働同一賃金について(津野公男)				
オランダモデルの真実と日本的ワークシェアリングの道(滝野忠)				
労働者の手で解雇制限法を闘い取ろう(稲村守)「雇用春闘」下の障害者雇用の現状(太田耕造)				
二〇〇二年春闘の対決の焦点をさぐる(吉原節夫)				
「雇用春闘」の様相を呈する2002年春季労使交渉	荻野 登	勤労よこはま	448	02.3/4
特集 2002年春季労使交渉の見通し(1)~賃上げと総額人件費		月刊人事労務	157	02.3
2002年春季労使交渉の環境と展望(3)(楠田 丘)2002年中小企業の賃上げ実態と動向(橋本一美)				
2002年春季労使交渉のポイントと賃上げの展望(座談会)(鈴木勝利 矢野弘典 楠田 丘 久保淳志)				
公契約条例(法)制定の全国的な運動を展開する	宍戸幸祐	月刊全労連	63	02.4
特集 公務員の賃金と02春闘		月刊労働組合	437	02.3
公務員賃金が「高い」のではなく低すぎる地場中小の賃金が問題(田島恵一)				
全組合員賃金調査に取り組む(練馬区職労現業評議会)合併による労働条件低下に抗して(三村元彦)他				
賃下げ主張する「労働問題研究委員会報告」	松永裕方	社会主義	471	02.3
二〇〇二年春季労使交渉に臨む経営側の考え方, 具体策(講苑)		樋渡智子 中央労働時報	992	02.2
雇用最重視の二〇〇二春闘(講苑)	江上寿美雄	中央労働時報	992	02.2
賃金の低下とリビング・ウエジ運動	中野麻美	賃金と社会保障	1315	02.2.上旬
雇用・生活不安払拭の02春闘(座談会)(大福真由美 大村 淳)		落合清四 萩原克彦)		
		ひろばユニオン	481	02.3
一時金を取り巻く経済・経営環境	中邨鶴一	労政時報	3528	02.3.1

ベア断念続出 連合「雇用春闘」の結末は	山田行雄	労働情報	594	02.3.1
労働組合員は春闘に何を期待し、経営者は春闘に何を望んでいるか	溝上憲文	労務事情	1004	02.3.1
* 人事院勧告・報告の解説 2000年		日本公務員労働組合共闘会議	A4.204	00.8
* 国民春闘白書 2002		全国労働組合総連合編 学習の友社	B5.95	01.12
* 人事院勧告の解説 96年		日本公務員労働組合共闘会議	B5.255	96.8
* 人事院勧告の解説 97年		日本公務員労働組合共闘会議	B5.241	97.8
* 人事院勧告の解説 98年		日本公務員労働組合共闘会議	A4.215	98.8
* 人事院勧告の解説 99年		日本公務員労働組合共闘会議	A4.237	99.8
37. 労働時間闘争				
* 労働時間短縮事例集	連合・労働条件対策局編	日本労働組合総連合会	A4.194	00.4
39. 権利闘争				
特集 第二九回権利問題研究討論全国(東日本・西日本)集会報告から(上)		月刊権利闘争	304	02.2
組合結成一五周年、昭電千葉の到達点(星野純二) NTT合理化と私たちの課題(木下義男)				
解説・働く者のとりでづくり - その展望を求めて(上)(福田 徹)他				
40. 政策制度闘争				
* 完全民営化問題		日本鉄道労働組合連合会	A4.58	01.4
44. 労働組合と社会問題, 社会運動				
* あいりん地区問題プロジェクト		連合大阪	A4.43	01.
* 野宿生活者の自立支援の特別立法を		日本労働組合総連合会大阪府連合会	A4.44	01.3
* 日雇労働者・野宿生活者問題の現状と課題		日本労働組合総連合会大阪府連合会	A4.59	99.2
. 経営労務				
50. 総記				
* 人材開発白書 2001		富士ゼロックス総合教育研究所	A4.92	01.10
* 会社で協調できる人、できない人	森 隆夫	経営書院	B6.156	01.3
* 働くひとのためのキャリア・デザイン	金井壽宏	PHP研究所	B40.299	02.1
51. 人事・労務管理				
21世紀の企業戦略と企業が求める人材像を探る	葛田一雄	企業と人材	788	02.3.20
仮眠時間が労働時間に当たるとして時間外勤務手当及深夜勤務手当を支払えとされた例				
	鈴木利治	月刊経営労務	564	02.3
人事考課と職能面接 5	久保淳志	月刊人事労務	157	02.3
特集 IT時代のコミュニケーションとは		産業訓練	558	02.3
これからのコミュニケーションのあり方を考える(河西利記 小川恵司 吉井俊一 石井直生)				
分かち合いの心(塩入 勇) 職場のコミュニケーション(松島和夫)				
* 企業におけるキャリア形成支援の事例		中央職業能力開発協会	A4.167	01.10
* 人事処遇(賃金制度), 人事考課に関する調査結果		愛知県経営者協会	A4.36	01.12
* 中小企業のための年俸制導入のポイント	菊谷寛之	高齢者雇用開発協会	A5.36	02.3
* 最新人事管理の改革事例集		労務行政研究所	B5.416	02.5
* 21世紀のスタンダード成果主義人事・給与制度はこう作る	太田正孝	中央経済社	A5.179	02.5
52. 賃金管理				
役員報酬制度の新設計	鈴木麻子	賃金実務	898	02.3.1
自分の職務やキャリアに対する従業員の意識が確実に向上(インタビュー)				
	島田 智	賃金実務	899	02.3.15
* 賃金管理ポイント解説		社会経済生産性本部生産性労働情報センター	A5.93	02.6
54. 定年制, 退職金, 企業年金				
退職給付会計と企業経営	今福愛志	関西経協	56-3	02.3
日立製作所の退職給付制度と今後の課題	平岡真一	関西経協	56-3	02.3
変容する退職給付制度と迫られる選択	西久保浩二	関西経協	56-3	02.3
特集 企業年金新時代		企業年金	271	02.3

厚生年金基金の運営の弾力化および確定給付企業年金法施行にかかる関係通知の改正案が公表される

厚生年金基金資産運用の現状と課題（厚生年金基金連合会運用調査部）

確定拠出年金制度導入の実務	佐藤 卓	旬刊労働実務	1356	02.2.21
企業年金・退職一時金についての調査	日本労働研究機構	旬刊労働実務	1359	02.3.21
1年契約再雇用制を早急に構築	電機連合	賃金労務通信	55-5	02.2.25
特集 確定拠出年金と投資教育		年金と経済	20-5	02.2
投資教育に対する法的義務（行澤一人）米国における投資教育の状況（藤井康弘）				
確定拠出年金と投資教育 - 日本の状況（齋藤 定）確定拠出年金と投資教育について（御手洗尚樹）				
特集 年金改革の国際潮流		年金と経済	20-5	02.2
アメリカにおける社会保障年金改革の動向と展望（武内和久）				
英国ブレア政権の年金制度改革の背景とその内容（藤森克彦）ドイツの年金改革（府川哲夫）他				
* 新しい企業年金がわかる	鈴木義一	実業之日本社	A5.216	02.1
* 企業年金白書 平成14年版		ライフデザイン研究所	B5.131	02.3

55. 福利厚生

2000年度の福利厚生費		旬刊福利厚生	1759	02.3.8
* 福利厚生事情 2002年版	猪股 靖編	労政行政研究所	B5.481	02.6

56. 教育・訓練

若手・中堅社員の能力開発を考える	稲山耕司	企業と人材	787	02.3.5
販売会社教育のステップとポイントは何か	平川 龍	企業と人材	789	02.4.5
企業が求める人材と大学教育	石田 絋子	京都学園大学経営学部論集	11-2	01.12
学習する地域としての長野県諏訪・岡谷地域	山本健兒	経済志林（法政大）	69-4	02.3
「いかに付加価値を生み、成果をあげるか」が、人材開発スタッフの新しい役割				
	梅津祐良	人材教育	159	02.3
自社に対する愛と誇りを取り戻そう	竹村之宏	労使の焦点	231	02.3
* 労働安全教育訓練への人工現実感技術（VR：バーチャル・リアリティ）の応用研究				
		職業能力開発大学校能力開発研究センター	A4.83	00.12

58. 安全衛生管理

* 雇用形態・人事制度の多様化の中で労働者が能力発揮できる職場環境に関する調査研究報告書				
		雇用情報センター	A4.196	00.3
* 最新・安全衛生世界の動き		中央労働災害防止協会	B40.185	02.3

59. 国際経営労務

* 経営技術の国際移転と人材育成	植木真理子	文真堂	A5.185	02.4
------------------	-------	-----	--------	------

・労働政策

60. 総記

* 構造改革と労働政策		日本労働研究機構	A5.89	02.1
-------------	--	----------	-------	------

61. 雇用政策

2002年 労働行政、課題と展望	渡辺 信	労働法学研究会報	2259	02.3.1
* きらめく「建設雇用」の改革のすすめ	丸山藤夫	雇用問題研究会	A5.247	01.10
* 「雇用をめぐる法と経済」研究報告書		日本労働研究機構	B5.314	01.3
* 欧州におけるワークシェアリングの現状	小倉一哉他	日本労働研究機構	A4.42	02.1
* 労働市場政策と公共職業サービスの課題	厚生労働省職業安定局編	日本労働研究機構	A5.338	02.1
* 日本のワークシェアリングのあり方を探る		日本労働研究機構	A5.81	02.3
* ワークシェアリングとは何か	日本労働研究機構編 脇坂明述	教育文化協会	B5.33	02.6

65. 社会保障，社会福祉

特集 地域支援ネットワーク総覧		月刊福祉	85-6	02.4
在宅介護支援センター（基幹型）の積極的な活動に期待する（石谷麗子）				
ネットワークの維持にどう手当するか（佐藤孝夫）				
特集 介護報酬見直しへの提言		介護保険情報	2-12	02.3

自立支援が原点 制度はシンプルに(インタビュー)(樋口恵子)				
ようやく中身の議論が出来るところまで来た(インタビュー)(岡本祐三)				
要介護認定と完全にリンクする介護報酬(小山秀夫)				
特集 在宅介護支援センターの役割		介護保険情報	2-12	02.3
包括的な視点で地域福祉の拠点となる(インタビュー)(西元幸雄 浜野 修)				
在宅介護支援センターに期待するもの(インタビュー)(西田紫郎)				
高齢社会における社会保障給付と財政課題	中島克己	京都学園大学経済学部論集	11-2	01.12
特集 国民に安心感を与える医療制度を目指して		月刊keidanren	50-3	02.3
医療制度改革の評価と積み残された課題(対談)(糸氏英吉 西室泰三)				
国民の多様なニーズに応える医療サービス実現に向けて(福澤 武)他				
大生連の自治体闘争 大阪府・大阪市交渉のとりくみ	大口耕吉郎	月刊生活と健康	854	02.3
私にとって「生活保護」とは	三浦 彰	月刊生活と健康	854	02.3
特集 住民本位の国保を		月刊保団連	736	02.3
国保改善運動を推進するために(辻 清二)				
国保問題と自治体財政の危機,市町村合併をめぐって(池上洋通)				
地域医療を支える国保改善運動の強化を(村林 彰)				
公的年金制度とその問題点()	来島 浩	研究論叢(山口大)	51-1	01.12
患者アンケートとレセプト分析による医療機関評価について		伊藤弘人 健康保険	56-3	02.3
患者中心の医療と患者の権利(中)	高柳和江	健康保険	56-3	02.3
保険主義の王道(対談)	(山本正淑 聞き手:下村健)	健康保険	56-3	02.3
介護保険制度下における福祉ニーズ把握の必要性と方法	内藤さゆり	現代福祉研究(法政大)	1	01.3
ケアマネジメントにおけるニード概念についての一考察	圓山里子	現代福祉研究(法政大)	1	01.3
社会保障広報の意義と課題	須田康幸	社会保険旬報	2126	02.2.21
乳幼児の医療費無料化費用を推計する	江原 朗, 棚橋祐典, 柴田睦郎	社会保険旬報	2126	02.2.21
21世紀の死と生死観を考える(下)	川上 武	社会保険旬報	2127	02.3.1
新しい診療技術の普及と保険制度	大原 信, 開原成允	社会保険旬報	2127	02.3.1
マネジドケアと米国企業	小川俊夫	社会保険旬報	2127	02.3.1
社会保障におけるセーフティネット	清水英彦	週刊社会保障	2173	02.2.18
イギリスの福祉の第三の道と社会的排除(上)	檉原 朗	週刊社会保障	2174	02.2.25
ケアマネジャーと利用者の権利擁護	河野正輝	週刊社会保障	2176	02.3.11
イギリスの福祉の第三の道と社会的排除(下)	檉原 朗	週刊社会保障	2175	02.3.4
特別養護老人ホーム設置に見られる都道府県の性質	広本政幸	修道法学(広島修道大)	24-2	02.2
特集 21世紀の年金制度		生活協同組合研究	314	02.3
人口構造の変化とわが国の年金制度(古郡鞆子)ライフスタイルの多様化と今後の年金制度(永瀬伸子)				
年金財政維持のカギは世代間の合意形成(浅羽隆史)日生協厚生年金基金の現状と課題(高木三男)				
年金制度に関する国際比較(岡田 豊)安心と公正のセーフティネット(大沢真理)				
介護保険の給付と介護サービス請求権	伊藤周平	賃金と社会保障	1316	02.2.下旬
高齢化社会と地域福祉(3)	石橋 勇, 日隈健壬	広島修大論集	人文編42-1	01.9
高齢化社会と地域福祉(4)	宮本晋一, 日隈健壬	広島修大論集	人文編42-1	01.9
高齢化社会と地域福祉(5)	森川千鶴子, 日隈健壬	広島修大論集	人文編42-1	01.9
高齢化社会と地域福祉(6)	日隈健壬, 広田ともよ	広島修大論集	人文編42-2	02.2
高齢化社会と地域福祉(7)	石橋 勇, 日隈健壬	広島修大論集	人文編42-2	02.2
高齢化社会と地域福祉(8)	森川千鶴子, 日隈健壬	広島修大論集	人文編42-2	02.2
高齢化社会と地域福祉(9)	広田ともよ	広島修大論集	人文編42-2	02.2
介護保険制度と福祉行財政	山本 隆	立命館産業社会論集	37-4	02.3
道理なき小泉「医療改革」	相野谷安孝	労働運動	452	02.4
*高齢者福祉の開発と経営	石川 彪	川島書店	A5.180	01.10
*確定拠出年金法便覧		労働法令協会(発売:労働法令)	B5.144	01.12
*介護保険は順調に運営されているか		富士総合研究所	B5.36	01.3

- *高齢者介護サービスの質の確保(苦情対応等を含む)国際比較研究 日本社会事業大学 A4.232 01.3
 *訪問介護サービス事業の現状 日本労働研究機構 B5.54 01.7
 *介護保険辞典 新版 京極高宣監修 島津淳他編著 中央法規出版 B6.363 02.1
 *高齢者の年金・介護保険制度等に関する意識調査 えひめ勤労者生活情報センター A4.66 02.3
66. 労働法
- 社会立法(社会政策立法)の本質にはブルジョアの階級性があるという命題とそれを大衆が獲得すべきだとの命題は矛盾しない(3) 渡部恒夫 鹿児島経済論集(鹿児島国際大) 42-2 01.11
 社会立法(社会政策立法)の本質にはブルジョアの階級性があるという命題とそれを大衆が獲得すべきだとの命題は矛盾しないか(2) 渡部恒夫 鹿児島経済論集(鹿児島国際大) 42-1 01.6
 労働基準法制の現状と課題(2) 後藤勝喜 九州国際大学法学論集 8-1/2 01.12
 ニュージーランドの労働法改正 長淵満男 甲南法学 42-1/2 01.12
 労働法の新たなパラダイムのための一試論(三) 三井正信 広島法学 25-2 01.11
 民法学における法的人間像の再構成と「弱者」概念 福島 淳 福岡教育大学紀要 社会科編 51 02.2
 Natural law of labour and the KLE management at Volvo Hiroshi Inoue 龍谷大学経営学論集 41-3/4 02.3
 特集 「構造改革」路線と労働法 労働法律旬報 1522 02.2.下旬
 労働者派遣法制と職業紹介法制(脇田 滋)解雇規制と有期契約法制(城塚健之)裁量労働制(盛 誠吾)
 「構造改革」は雇用と失業に何をもたらしているか(伍賀一道)
 *整理解雇法理の過去-現在-未来 野川忍報告 日本労働研究機構研究所編 日本労働研究機構 B5.49 01.11
 *アルバイト雇用の法律相談 宮本 督, 深井麻里, 内田正夫 弘文堂 A5.181 01.12
 *中高年・管理職働き方のルール 山内一浩 旬報社 A5.163 01.12
 *外尾健一著作集 第7巻 外尾健一 信山社出版(発売:大学図書) A5.371 02.2
 *市民社会と社会保障法 阿部和光, 石橋敏郎編著 嵯峨野書院 A5.311 02.4
 *ベーシック労働法 浜村彰, 唐津博, 青野覚, 奥田香子 有斐閣 B6.292 02.4
 *雇用を守る制度活用法 金子雅臣 旬報社 A5.135 02.5
67. 労働判例
- 子どもを養育している共働き夫婦の妻に対する配転命令の効力 村松洋介 季刊労働法 198 02.2
 労災職業病に対し高裁で初めて国の責任を認める 小宮 学 労働法律旬報 1520 02.1.下旬
 一ヵ月変形労働時間制について初めての判決 石橋乙秀 労働法律旬報 1521 02.2.上旬
 追い出し目的の配転・降格処分 新谷真人 労働法律旬報 1521 02.2.上旬
 企業変動と労働者の権利(上) 上条貞夫 労働法律旬報 1521 02.2.上旬
 非典型従業員「有給休暇権」について 渡 寛基 労働法律旬報 1521 02.2.上旬
 守り抜いた公務員労働者の団結権 伊藤幹郎 労働法律旬報 1521 02.2.上旬
68. 労働委員会
- 個別的労使紛争と労働委員会の役割-日韓の比較研究 吉田美喜夫 朴洪圭 立命館法学 278 01.12
 *大阪地労委年報 平成13年 大阪府地方労働委員会事務局 A5.607 02.3
 *神奈川県労委不当労働行為事件命令集 第11集 神奈川県地方労働委員会事務局 A5.349 02.3
 *長野地労委年報 平成13年 長野県地方労働委員会事務局 A5.175 02.3
 *新潟県地方労働委員会年報 平成13年版 新潟県地方労働委員会事務局 A5.124 02.3
 *秋田県地方労働委員会年報 平成13年 秋田県地方労働委員会事務局 A4.103 02.4
 *アニュアルレポート 2002 国土交通省船員中央労働委員会事務局 A4.40 02.5
 *神奈川県労委年報 平成13年 神奈川県地方労働委員会事務局 A5.188 02.5
 *福岡県地方労働委員会年報 平成13年 福岡県地方労働委員会 A5.243 02.5

. 世界労働

71. アジア
- 東南アジアの産業化とジェンダー的差異 青木章之介 日本労働研究機構研究紀要 21 01.6
 *開発と労働 宮本謙介 日本評論社 A5.308 01.12

73. ヨーロッパ			
リベラリズムに対するアリバイか代替解決案か	ジャン＝ルー・モシャン・翻訳：島村博	協同の発見	116 02. 2
ドイツにおける深夜業の規制とその実態について	田口晶子	世界の労働	52-2 02. 2
情報・協議に関するEUの新しい指令案とイギリスの動向	古川陽二	労働法律旬報	1520 02.1.下旬
75. 北アメリカ			
アメリカにおける生活賃金運動（上）	ステファニー・ルース・編：荒谷幸江	労働法律旬報	1522 02.2.下旬
障害者のインターネットへのアクセス権	永野秀雄	労働法律旬報	1522 02.2.下旬
77. オセアニア			
ニュージーランドの民営化と雇用契約法 - その後の展開	田中光雄	連合国際レポート	13 02. 2
78. 国際労働運動			
AFL - CIO大会に参加して（報告）	阿部陽三	世界の労働	52-2 02. 2
新時代の労働組合“グローバル・ユニオン”について討議（報告）	鷲尾悦也	世界の労働	52-2 02. 2
特集 多国籍企業		連合国際レポート	13 02. 2
アジアにおける日系企業と労使関係に関する会議（田中光雄）			
アジア太平洋地域における国連グローバルコンパクトとOECD多国籍企業ガイドラインについて （渡邊ひな子）他			
79. ILO, 国際機関			
特集 ディーセント・ワークを考える		金融労働調査時報	623 02. 2
金融機関の合併・買収をどうみるか（高田太久吉）ILOの21世紀の目標と活動（堀内光子）			
金融機関の合併・買収とILOの求める人間的な労働（牛久保秀樹）			
ILOでの一〇〇号条約をめぐる対話	中島通子	世界の労働	52-2 02. 2
ILOの労働基準と日本の現状（講演）	浅倉むつ子	世界の労働	52-2 02. 2
特集 最近のILOの動向と日本		労働法律旬報	1520 02.1.下旬
五周年を迎えた一〇〇号条約・九号勧告の意義とわが国の課題（松尾邦之）			
一一〇号条約の意義と日本法の課題（斎藤周）母性保護の新展開（高島順子）			
パートタイム労働の均等待遇（相澤美智子）ILOの新動向（吾郷眞一）ILOとジェンダー問題（堀内光子）			

. 歴史

80. 総記			
* 興四海野春風 20年のあゆみ		アジア人口・開発協会	A4.313 02. 3
81. 労働史（日本）			
語りつがねばならぬこと（6）	塩沢美代子	安全センター情報	280 01.10
語りつがねばならぬこと（7）	塩沢美代子	安全センター情報	281 01.11
語りつがねばならぬこと（10）	塩沢美代子	安全センター情報	284 02. 3
鷲尾勘解治の経営理念（上）	山本 通	商経論叢（神奈川大）	37-2 01.11
鷲尾勘解治の経営理念（中）	山本 通	商経論叢（神奈川大）	37-3 02.1
* 満鉄労働史の研究	松村高夫，解学詩，江田憲治編著	日本経済評論社	A5.514 02. 4
* 中国人強制連行	杉原 達	岩波書店	B40.215 02. 5
* 中国人強制連行	西成田豊	東京大学出版会	A5.487 02. 6
82. 労働史（外国・国際）			
台湾労働法における女性労働者保護理論小史（一）	張李曉娟	広島法学	25-2 01.11
台湾労働法における女性労働者保護理論小史（二・完）	張李曉娟	広島法学	25-3 02. 1
84. 労働・社会政策史（外国・国際）			
南アフリカ金鉱業における人種差別的出稼ぎ労働システムの確立 - 1886～1920年（6）			
	佐伯 尤	経済系（関東学院大）	210 02. 1
85. 労働運動史（日本）			
証言 戦後労働運動史（四）	宝樹文彦	進歩と改革	599 01.11

証言 戦後労働運動史(七)	宝樹文彦	進歩と改革	602	02.2
証言 戦後労働運動史(八)	宝樹文彦	進歩と改革	603	02.3
証言 戦後労働運動史(九)	宝樹文彦	進歩と改革	604	02.4
*日教組養護教員部50年史	日本教職員組合養護教員部編	アドバンテージサーバー	A5.344	01.10
*労使関係ひとすじに	三浦正一	エヌケー編集工房	A5.303	01.5
*羽化		加生富美子	B6.129	02.5
*福教組久留米支部結成50周年記念誌		福岡県教組久留米支部	B5.104	97.
86. 労働運動史(外国・国際)—————				
オウエンと「全国労働組合大連合」()	丸山武志	大分大学経済論集	53-5	02.2
1941年全国労働関係委員会の「裁定と命令」	伊藤健市	関西大学商学論集	46-6	02.2
労働党と国家	名古忠行	山陽論叢(山陽学園大)	8	01.12
87. 社会主義運動史(日本)—————				
アナーキズムからアヴァンギャルドへ	竹内栄美子	千葉工業大学研究報告	人文編39	02.3
中垣虎児郎の思い出	柴田 巖	千葉工業大学研究報告	人文編39	02.3
原則的綱領について	上野建一	科学的社会主義	47	02.3
河上肇と内田義彦(講演)	吉澤芳樹	東京河上会会報	73	01.1
コミンテルンと河上肇(シンポジウム)(基調報告:荒川幾男 加藤哲郎 討論:飯田泰三 古田光 コーディネーター:住谷一彦)		東京河上会会報	74	02.1
山宣を語る懇親会	本庄豊, 小田切明德, 佐藤佳久, 浜田紀男, 山中登, 山中愛子	山宣	7	01.12
山宣と医療運動	石原廣二郎	山宣	7	01.12
*中野重治は語る	松下 裕編	平凡社	A6.295	02.1
*ゾルゲ団と別系統の共産主義者組織	佐藤 正	哲学研究会	A5.276	02.6
88. 社会主義運動史(外国・国際)—————				
文化大革命期社会運動における構造的矛盾と派閥主義	金野 純	アジア経済	43-3	02.3
*ソ連・東欧の社会主義経済は、なぜ崩壊したのか?		高林正廣	A5.118	01.9
*スターリン家族の肖像	福田ますみ	文藝春秋	B6.260	02.3
89. 諸社会運動史—————				
大原美術館コレクションの起源	岡部あおみ	大原美術館紀要	1	01.11
全国水平社創立八十周年の歴史的意義	成澤榮壽	月刊人権問題	303	02.3
友愛会の歴史的意義と社会事業 13	布川 弘	月刊人権問題	303	02.3
沖縄復帰運動の政治的動態	平良好利	国際関係学研究(東京国際大)	15	02.2
部落史と解放運動史研究の課題	藤沢靖介, 山下隆章, 朝治武	部落解放	498	02.2月臨時号
特集 全国水平社80周年		部落解放	499	02.3
全国水平社の精神を現代にどう生かすか(座談会)(中山英一 川口正志 組坂繁之)				
全国水平社創立への分水嶺(朝治 武)水平社創立の歴史的意義(黒川みどり)				
全国水平社像の現在(秋定嘉和)				
狭山異議申し立て棄却を批判する	石川一雄, 組坂繁之, 鎌田慧, 庭山英雄, 片岡明幸, 中山武敏 山上益朗, 横田雄一, 中北龍太郎	部落解放	500	02.4
*全国のあいつぐ差別事件 2000年版	部落解放基本法制定要求国民運動中央実行委員会		A5.197	00.11
*柳瀬正夢資料集成	武蔵野美術大学美術資料図書館		A4.89	00.11
*「弁護士布施辰治誕生七十年記念人権擁護宣言大会」関連資料	石巻文化センター所蔵・布施辰治資料研究準備会		A4.93	01.1
*全国のあいつぐ差別事件 2001年版	部落解放基本法制定要求国民運動中央実行委員会		A5.180	01.11
*松本平からみた大逆事件	小松芳郎	信毎書籍出版センター	B6.169	01.11
*心に杭は打たれない				
児童文学創作グループ「ドラゴンの会」, 杉田秀子, 望月武人, 内藤哲彦	国土社		A5.179	01.12
*市民運動の時代です	植村振作, 山本健治著 高槻・市民自主講座編	第三書館	B6.244	01.3
*第五福竜丸とともに	大石又七お話 川崎昭一郎監修	新科学出版社	A5.124	01.3
*新婦人協会の研究		女性の歴史研究会	B5.241	01.5

*高良とみの生と著作 第3巻	青木生子, 一番ヶ瀬康子, 高良留美子編	ドメス出版	A5.502	02.2
*高良とみの生と著作 第4巻	青木生子, 一番ヶ瀬康子, 高良留美子編	ドメス出版	A5.454	02.2
*高良とみの生と著作 第5巻	青木生子, 一番ヶ瀬康子, 高良留美子編	ドメス出版	A5.434	02.3
*高良とみの生と著作 第6巻	青木生子, 一番ヶ瀬康子, 高良留美子編	ドメス出版	A5.514	02.3
*高良とみの生と著作 第7巻	青木生子, 一番ヶ瀬康子, 高良留美子編	ドメス出版	A5.459	02.4
*高良とみの生と著作 第8巻	青木生子, 一番ヶ瀬康子, 高良留美子編	ドメス出版	A5.376	02.4
*やっこくねーぞ!	久野地区自治会連合会	ダック産廃焼却場建設反対策協議会	A5.249	02.2
*知ればなっとく脱原発	反原発運動全国連絡会編	七つ森書館	B6.246	02.3
*極東ロシアのモダニズム 1918 - 1928		東京新聞	A4.253	02.4
*国際消費者運動	境井孝行	大学教育出版	A5.212	02.4
*静岡空港・住民投票の会の記録	静岡空港・建設中止の会		A4.384	02.4
*須田朱八郎先生を偲ぶ	久保喜太郎編	須田朱八郎先生を偲ぶ会	A5.61	02.4
*鳴海小作争議と雉本朗造博士	雉本博士銅像後援会編	雉本会	A5.353	02.4
*西からの夜明け 上巻	菱崎 博	かもがわ出版	B6.447	02.4
*西からの夜明け 下巻	菱崎 博	かもがわ出版	B6.453	02.4
*「悪党」の一九世紀	須田 努	青木書店	A5.250	02.5
*自動車排ガス汚染とのたたかい	篠原義仁	新日本出版社	B6.212	02.5
*朝鮮民衆運動の展開	趙 景達	岩波書店	A5.376	02.5
*フォト・ドキュメントいのち抱きしめて	田沼祥子著 田邊順一写真	日本評論社	B6.218	02.5
*子ねこちピンケと地しばりの花	荒井まり子	径書房	B6.315	86.10
*金子文子	山田昭次	影書房	B6.382	96.12
*全国のあいつぐ差別事件 1997年版	部落解放基本法制定要求国民運動中央実行委員会		A5.190	97.11
*全国のあいつぐ差別事件 1998年版	部落解放基本法制定要求国民運動中央実行委員会		A5.196	98.11
*全国のあいつぐ差別事件 1999年版	部落解放基本法制定要求国民運動中央実行委員会		A5.182	99.10

社会政策学会会員研究業績一覧(2001年)
追録とおわび

本誌2002年9・10月合併号所収の「社会政策学会会員業績一覧(2001年)」に、浪江巖氏の図書中論文2件が漏れておりました。本誌11月号で追録するとともに、謹んでおわび申し上げます。

社会政策学会業績リスト作成事務局
(責任者: 早川 征一郎)

著者	標 題	副 標 題	出版者(誌名)	巻号	出版年月	頁
浪江 巖	規制緩和・弾力化の展開と人事労務管理(萬井隆令, 脇田滋, 伍賀一道編著『規制緩和と労働者・労働法制』所収)		旬報社		2001.2	58~96
	ブルーカラー労働者の賃金制度とその変容(篠田武司編著『スウェーデンの労働と産業』所収)	ボルボ社トゥーシランダ工場およびシュヴエデンの労働と産業	学文社		2001.3	79~141